

# NexStar<sup>®</sup> SE

NexStar 6SE / NexStar 8SE

クイックセットアップガイド

日本語 v1

CE-ASNS-11068  
CE-ASNS-11069





1 NexStar 6SE または 8SE 望遠鏡のすべての部品 (フォーク式経緯台、鏡筒、三脚、アクセサリートレイ、NexStar+ ハンドコントローラー、25mm 接眼レンズ、StarPointer ファインダー、天頂ミラー、水準器) が揃っているかご確認ください。



2 三脚の脚を広げ、安定した水平な地面に設置してください。



3 センター支柱の三脚固定ネジを取り外してください。



4 アクセサリートレイの各アームが三脚の内側に当たるように、アクセサリートレイをセンター支柱にスライドさせてください。アクセサリートレイの穴から、三脚固定ネジを差し込み、トレイが三脚にしっかりと固定されるまでねじ込んでください。



5 ご希望の高さに応じて、三脚の高さ調整ネジを緩め、内側の脚部を引き出して調整します。調整後は、必ずネジをしっかりと締め直して固定してください。



6 三脚の水平を確認するため、水準器を三脚の上に置き、泡が中心の赤丸に入るように各脚の高さを調整します。水平が確認できたら、水準器は取り外してください。



7 ドライブベースを三脚ヘッドに載せます。ドライブベースの中央の穴を位置決めピンに合わせたら、架台を回転させ、3つのゴム足が三脚ヘッドの3つの固定ネジの間に収まるようにします。正しくかみ合うと「カチッ」と音がして取り付けが完了です。



8 三脚ヘッドの下側にある架台固定ネジをしっかりと締めて、ドライブベースを三脚に固定してください。



9 鏡筒の落下を防ぐため、取り付け・取り外しの際は、必ず鏡筒を両手でしっかりと持ってください。取り外す前、およびバランス調整前に、鏡筒固定ネジが緩んでいないか確認してください。鏡筒固定ネジを緩め、バランス調整をする場合は、鏡筒を接眼部方向(または対物側)にゆっくりとスライドさせます。鏡筒を取り外す場合は、ゆっくりと架台から抜き取ります。



10 StarPointer ファインダーの側面にある固定ネジを緩め、アリミゾ式ブラケットに差し込みます。固定ネジを締めて固定した後、電池カバー内のプラスチック製タブを引き抜いて電源を ON にします。



11 望遠鏡後部のビジュアルバックと天頂ミラーから保護キャップを外します。次に、天頂ミラーのスリーブをビジュアルバックに挿入し、側面にある銀色の止めネジをしっかりと締めて固定してください。



12 25mm 接眼レンズの保護キャップを外し、そのスリーブを天頂ミラーに差し込みます。最後に止めネジをしっかりと締め付け、接眼レンズを確実に固定してください。



ドライブベース中央にある電池カバーの丸い部分を軽く持ち上げ、カバーを取り外します。単 3 形乾電池を 8 本用意し、極性（プラス・マイナス）に注意して電池ホルダーにセットします。電池カバーを元の位置に戻し、しっかりと取り付けます。注：低温環境（冬場など）での乾電池による観測は、電池がすぐに消耗する場合があります。長時間の観測には、別売の Power Tank Lithium などの外部バッテリーのご使用を推奨します。



フォークアームの付根にある電源スイッチを ON にします。



観測する前に、必ず鏡筒のレンズキャップを忘れずに外してください。

## 望遠鏡を動かす際の注意事項

望遠鏡の電源が入っている間は、絶対に手で望遠鏡を動かさないでください。無理に動かすと、内部のギアが破損する原因となります。望遠鏡を上下・左右に動かす際は、ハンドコントローラーの方向ボタン（矢印キー）を必ずご使用ください。



## ファインダーの調整

StarPointer ファインダーは、見たい天体を望遠鏡の視野に素早く導入するための照準器です。実際に観測する前に、ファインダーの視野と望遠鏡の視野を完全に一致させる必要があります。この作業は日中に行くと目標（遠方の物体）を捉えやすく調整が容易なため、明るい時間帯での実施を推奨します。

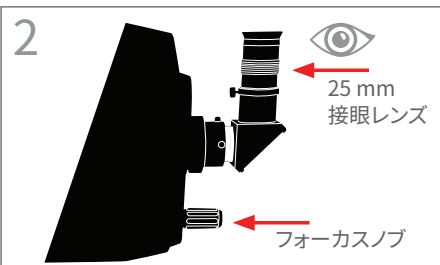


**天体望遠鏡、ファインダー、接眼レンズなどで太陽を絶対にのぞいてはいけません。失明の危険があります。**



### 目標の選択

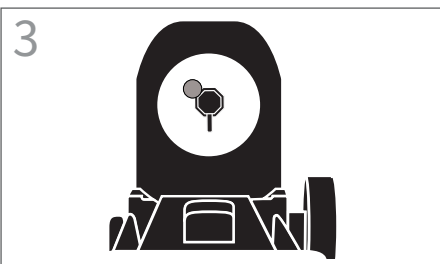
日中、望遠鏡を屋外に設置し、電源を入れてください。ハンドコントローラーの言語設定を完了し、方向キーで望遠鏡が動くことを確認します。その後、1~2km ほど離れた電柱、ビルの避雷針、目立つ大きな木など、動かない遠方の分かりやすい物を目標としてください。



### 望遠鏡の視野の中心に目標を導入する

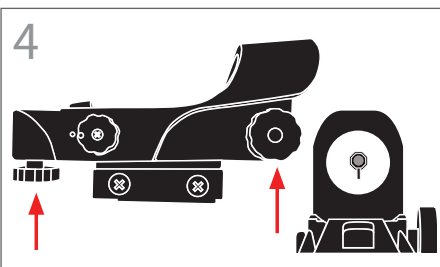
鏡筒先端のキャップを取り外し、25mm 接眼レンズを天頂ミラーに取り付けてください。ハンドコントローラーの方向キーを使用し、前手順で選定した目標物に望遠鏡を向けます。接眼レンズを覗きながら、目標物が視野の中央にくるように微調整してください。ピント調整ノブをゆっくりと回し、目標物に最もシャープにピントを合わせます。

**注意：**望遠鏡で見る像は、倒立（上下逆さま）に見える場合があります。これは、天体望遠鏡としては全く正常な状態です。



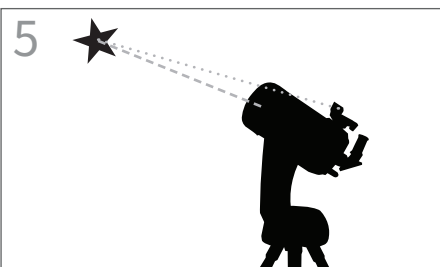
### StarPointer ファインダーの電源 ON と確認

25mm 接眼レンズの視野中央に目標物が導入されていることを確認してください。StarPointer ファインダーの側面にあるパワー / 明るさ調整ノブを回し、電源を入れます（赤い光点が見える明るさに調整します）。ファインダーの丸い窓から覗き、目標物と赤い光点を確認します。この時点では、光点と目標物は一致していません。次の手順に進み、光点と目標物が完全に重なるように調整してください。



### StarPointer ファインダーの調整

望遠鏡の位置を動かさないよう注意しながら、ファインダーを調整します。ファインダーの側面と下側にある調整ノブを回し、赤い光点を動かします。ファインダーで見た目標物と赤い光点が完全に一致するまでノブを慎重に操作してください。この調整が、望遠鏡の正確な導入に不可欠です。



### StarPointer ファインダーが調整されました

StarPointer ファインダーの調整が完了しました。衝撃を与えたり、取り外したりしない限り、再度の調整は不要です。電池が消耗しないよう、観測を終えたときや使用しない間は、必ずパワー / 明るさ調整ノブで電源を切ってください。

## ハンドコントローラーの使い方

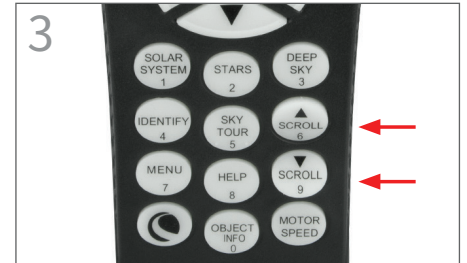
NexStar 6SE/8SE で観測を開始する前に、ハンドコントローラーを使用して「スカイアライメント」の手順を完了する必要があります。望遠鏡が天体を正確に自動導入するためには、現在、空のどの方向を向いているかを望遠鏡に教える必要があります。この作業をアライメントと呼びます。このアライメント手順では、ユーザーご自身で3つの明るい星を選び、それぞれを接眼レンズの視野の中心に導入する簡単な操作を行うだけです。



初めて NexStar SE を起動する際は、言語を選択する必要があります。日本語に設定する場合は2キーを押し、[ENTER] キーを押してください。言語設定に失敗した場合は、ハンドコントローラーの CELESTRON マークを押しながら電源を入れ直すと、言語選択画面が再び表示されます。



言語設定後、ディスプレイに「NexStar SE」と表示されます。[ENTER] キーを押して、アライメント手順を開始してください。



ハンドコントローラーの [SCROLL UP] キー (▲6 キー) または [SCROLL DOWN] キー (▼9 キー) を使い、メニューから「スカイアライメント」を選択します。[ENTER] キーを押して決定します。ハンドコントローラーが次に観測地の場所の入力を求めます。



ハンドコントローラーの ▲6 または ▼9 キー (SCROLL ボタン) で項目を選び、ENTER で決定する操作を繰り返します。「選択 都市名の選択」を選び [ENTER] キーを押します。「Select Continent Asia」を選び [ENTER] キーを押します。「国名の選択 Japan」を選び [ENTER] キーを押します。観測地に最も近い都市名「Japan ○○」を選び [ENTER] キーを押します。



数字テンキーを使い、現在の時刻を入力します。入力が完了したら、[ENTER] キーを押して次へ進みます。12 時間形式で時刻を入力した場合は、画面の指示に従い、AM または PM を選択する必要があります。[SCROLL] キー (▲6 または ▼9 キー) で AM/PM を選択し、[ENTER] キーを押してください。



[SCROLL] ボタン (▲6 または ▼9 キー) で「標準時」を選択し、[ENTER] キーを押してください。



数字テンキーを使い、今日の日付を月 / 日 / 年 (MM/DD/YY) の6桁形式で入力します。2025 年 10 月 31 日の場合は「10/31/25」と入力します。入力が完了したら、[ENTER] キーを押します。画面に「スカイアライメント」と表示されたら、[ENTER] キーを押してアライメントを開始してください。



ハンドコントローラーへの初期情報の入力はいこれで完了です。ご自身の目で見て明るい星 (基準星) を選び、ハンドコントローラーの [方向キー] を使って、その星の方向に望遠鏡を旋回させてください。



StarPointer ファインダーのパワー / 明るさ調整ノブを回して電源を入れ、赤い光点を選択した天体の中心に合わせます。光点が中心に合ったら、[ENTER] キーを押してください。アライメント作業中は、望遠鏡や三脚を絶対に手で動かさないでください。



接眼レンズを覗き、目標の明るい天体が視野の中央に導入されているか確認します。[方向キー]を使い、天体を視野の中心に微調整してください。導入スピードが速く微調整が難しい場合は、[MOTOR SPEED] キーを押した後、5 または 6 キーを押して、モーター速度を下げてから調整を行ってください。天体が視野の中心に導入されたことを確認し、[ALIGN] キーを押して、最初の基準星を確定します。



2 つ目の明るい星または惑星は、1 つ目の星から 90 度以上離れた位置にある天体を選んでください。アライメントの精度を高めるため、できる限り離れた天体を選ぶことが重要です。1 つ目の星と同様に、方向キーを使い、選択した星をスターポインターファインダーの赤い光点に合わせ、[ENTER] キーを押します。接眼レンズを覗きながら、[方向キー] で星を視野の中心に微調整した後、[ALIGN] キーを押してこの星を確定します。

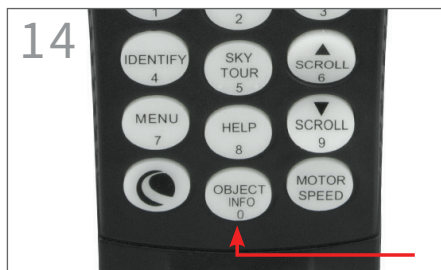


3 つ目の明るい星についても、2 つ目の星と同様の手順を繰り返してください。3 つ目の星の導入が完了すると、ディスプレイに「アライメント完了」と表示されます。[BACK] キーを押すと、アライメントに使用した 3 つの明るい星の名前が表示され、確認できます。[ENTER] キーを押してアライメントを終了します。スカイアライメントが失敗した場合は、以下の点を確認してください。

- 三脚は水平に設置されていますか？
- 日付・時刻の入力順序は、月 / 日 / 年 (MM/DD/YY) になっていますか？
- 天頂付近や地平線付近の星を選んでいませんか？
- 3 つの基準星が、空に大きな三角形を描く位置にありますか？ (一直線上に並んでいないか)
- 月を基準星として選んでいませんか？ (月は面積が大きく不適切なため)



アライメントが正しく完了しましたので、いよいよ最初の天体を探索できます。ハンドコントローラーの [SKY TOUR] キー (5 キー) を押してください。ハンドコントローラーの画面に、現在地と現在の日付において地平線より上にあり、観測可能なおすすめの天体リストが表示されます。



情報表示 [OBJECT INFO] キー (0 キー) を押すと、現在表示されている天体の詳細情報を確認できます。リストの移動 [SCROLL DOWN] キー (▼9 キー) を押すと、リストの次の天体が表示されます。自動導入 (GoTo) 望遠鏡をその天体に移動させるには、[ENTER] キーを押してください。望遠鏡が選択した天体に自動で導入されます。

## ファインダーの電池交換について



- StarPointerファインダーのLED光点がなくなったら電池の交換が必要となります。
- StarPointerファインダー上部のプラスネジを+ドライバーで外し、フタを引っ張ることでフタが開きます。
- 金属製の電池押さえの間にCR2032電池を挟み込むようにして電池を取り換えます。  
金属製の電池押さえを電池で押さえないように気を付けて下さい。
- +ネジでフタを閉めれば完了です (+ネジを締めて電源を入れてください)。
- CR2032電池はコンビニエンスストアや家電量販店などでお買求めください。



## ⚠ 警告 太陽をのぞいてはいけません。失明の危険があります。

天体望遠鏡、ファインダー、接眼レンズなどで太陽を絶対にのぞいてはいけません。失明の危険があります。

## ⚠ 注意

- 本製品の動作中は、操作する部分を除き経緯台本体に触れないようにしてください。手をはさむなどケガの原因になる場合があります。
- レンズのキャップを外したままで、直射日光の下に製品を放置しないでください。望遠鏡やファインダーなどのレンズにより、火災発生の原因となる場合があります。
- 移動中や歩行中に製品を使用しないでください。衝突や転倒など、ケガの原因となる場合があります。
- キャップ、乾燥剤、包装用ポリ袋などを、お子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。

## お手入れ・保管について

- 炎天下の自動車の中やヒーターなど高温の発熱体の前に製品を放置しないでください。
- 本体を清掃する際に、シンナーなど強い有機溶剤を使用しないでください。
- 製品に、雨、水滴、泥、砂などがつかないようにしてください。
- レンズにほこりやゴミがついた場合は、市販のブロアーなどで吹き飛ばしてください。
- レンズ表面は手で直接触れないようにしてください。指紋などでレンズが汚れた場合はブロアーでほこりやゴミを吹き飛ばしてから、市販のカメラ用レンズクリーナーとレンズクリーニングペーパーを使い、軽く拭きとってください。レンズ表面は大変デリケートですので、清掃の際はキズをつけないよう十分ご注意ください。
- 保管する際は直射日光を避け、風通しの良い乾燥した場所に保管してください。

## 保証内容について

このたびはCelestron製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品の保証内容について、下記の通りご案内いたします。

ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

### ■ 初期不良について

ご購入日より3ヶ月以内に発生した不具合で、弊社にて初期不良と認められた場合は、無償で商品を交換いたします。

※ 保証対応には、ご購入時のレシートや納品書などの購入証明書が必要です。

保証書の代わりとなりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

### ■ 保証期間

メーカーの定める操作マニュアルに従い、通常環境下で使用されている製品に発生した不具合については

ご購入日より2年間、無償で修理対応いたします。(電子部品に関しては1年間)

### ■ 無償保証の適用外となるケース

以下のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、有償での修理対応となります。

- A) 通常的使用方法以外での操作や取り扱いによる故障や損傷
- B) お客様による改造、または不適切な修理に起因する故障
- C) 地震・火災・水害などの天災や不可抗力による損傷
- D) 購入証明書(レシートや納品書等)が提示できない場合

### ■ 修理について

修理のご依頼は、購入証明書(レシート・納品書等)を添えて、ご購入店舗または弊社サポート窓口までご連絡ください。

修理品の送料はお客様のご負担となります。輸送中の破損・紛失について、弊社は一切の責任を負いかねます。

修理に必要な部品について、製品の販売終了後から5年間を目安に保管いたします。ただしメーカーの部品供給状況により前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

修理により交換された部品や旧製品は、有償・無償を問わずご返却いたしません。

### ■ 免責事項

本製品の故障、またはその使用により発生したお客様の損害(営業損失・データ損失等)については、直接的・間接的を問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。

弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品の故障に関する損害賠償責任は、ご購入金額を上限といたします。

内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### お問い合わせ窓口

株式会社アーキサイト サポートセンター

弊社ホームページのお問い合わせフォームにて受け付けております。

<https://archisite.co.jp/contacts/celestron/>



日本正規販売代理店

株式会社 **アーキサイト**

〒110-0006

東京都台東区秋葉原5-9 明治安田生命秋葉原ビル

<https://archisite.co.jp/>